

自治体議員緊急共同アピール

私たちは、番号利用拡大法案の廃案及び番号法 10 月施行の延期を求めます

<趣旨>

私たちは、6月1日に明らかになった日本年金機構からの大量の年金データの流出事件は、年金機構だけが特別に問題を抱えていたと見ていません。現代社会では、ITに関わる事件や事故はシステム的にも人的にも起こることが前提とすべきです。そして、安倍政権が今後進めようとしている「マイナンバー」（共通番号）制度は、年金機構以上に個人情報流出の可能性がある危険な制度と言わざるをえません。

しかし、政府も全国市長会も年金問題とマイナンバー問題を別のものとして扱い、全国市長会にあっては、6月10日に緊急決議をあげ、マイナンバー制度の計画通りの実施を求めています。

私たち自治体議員は、この間議会において多くの議員が質問をしてきましたが、そこからは制度の安全性や利便性、また自治体としての強い責任感を確信できる答弁は得られませんでした。

そこで、自治体議員連名により、下記の点を全国知事会、市長会、町村長会そして政府に対して求めます。

<要請事項>

1. 年金情報流出事件徹底解明、番号利用拡大法案を廃案に

日本年金機構からの年金データ流出については、未だに全貌が明らかになっておらず、今後の対処も明確になっていません。国会がまずやるべきことは今回の流出の全貌把握と今後の防止策を市民に分かりやすく示すことです。それなくして、安易に番号の利用を拡大することは危険性を拡散することにほかなりません。そして、現在参議院で審議されている番号利用拡大法案を廃案にしてください。

2. 番号の通知を延期、導入スケジュールを全面的に見直すこと

すでに事業者や自治体では準備が遅れているうえに、今回の年金データ流出問題の浮上です。年金業務への共通番号利用時期を見直すだけでなく、市民の側に立って番号制度がもたらすさまざまな問題を徹底して検討すべきです。10月5日から予定されている番号通知に正当性はありません。個人番号カード交付、情報連携開始の日程も含めて全面的にスケジュールを見直してください。

3. 年金システムの開発を停止し、共通番号制度そのものを撤廃

厚生労働大臣は年金業務で共通番号を利用するにあたり、リスク対策項目をすべて「十分である」等とする特定個人情報保護評価書を作成し、特定個人情報保護委員会は「特段の問題は認められない」とこれを承認しました。今回の情報流出により、情報漏えいすることを前提とした対策が何も講じられていないことが明らかになりました。年金業務に関するシステム開発を停止するとともに、市民のプライバシー権を侵害する共通番号制度の撤廃を強く求めます。

* 引き続き賛同議員を募っています

賛同署名入力フォーム：<http://ioku3.sakura.ne.jp/number/postmail.html>

発起人：藤代政夫（千葉県議会議員）、木村真（豊中市議会議員）
事務局連絡先：共通番号いらないネット（共通番号・カードの廃止をめざす市民連絡会）
電話：090-2302-4908 / Eメール：kanseiwakingupua1950@yahoo.co.jp

藤代政夫（千葉県議）、木村真（豊中市議）、藤原美佐子（文京区議）、井奥雅樹（高砂市議）、山口菊子（豊島区議）、瀬野喜代（荒川区議）、丸尾牧（兵庫県議）、伊地智恭子（多摩市議）、平野かおる（大阪府島本町議）、外村敏一（大阪府島本町議）、戸田靖子（大阪府島本町議）、吉川ひろし（東京都檜原村議）、戸田ひさよし（門真市議）、高木りゅうた（高槻市議）、のぐち英一郎（鹿児島市議）、杉谷伸夫（向日市議）、まつや清（静岡市議）、大津留求（伊丹市議）、市原広子（狛江市議）、片山かおる（小金井市議）、矢澤江美子（八潮市議）、よつや薫（西宮市議）、中村まさ子（江東区議）、光城敏雄（大東市議）、小林昌子（和泉市議）、横田えつこ（岡山県議）鬼木のぞみ（岡山市議）、荒井真理（佐渡市議）、山本ひとみ（武蔵野市議）、増田薫（松戸市議）、白石玲子（東久留米市議）、橋本久雄（小平市議）、小宮清子（千葉県議）、津久井清（鎌ヶ谷市議）、二木洋子（前高槻市議）、佐藤あずさ（八王子市議）、高橋登（泉大津市議）、中西レオ（明石市議）、武井多佳子（松山市議）、大沢ゆたか（立川市議）、中西智子（箕面市議）、有賀精一（日野市議）、大塚恵美子（東村山市議）、野村羊子（三鷹市議）、門間ひで子（羽村市議）、前田辰一（芦屋市議）、森てるお（西東京市議）、丸山美子（元東京都檜原村村議）、中山英治（前相生市議）、永井俊作（明石市議）、竹内ともえ（赤穂市議）、いけぶち佐知子（吹田市議）、山敷恵（高石市議）、池田いつ子（兵庫県稲美町議）、清水信之（元狛江市議）、山本友子（千葉県議）、入江晶子（千葉県議）、大野博美（佐倉市議）、五十嵐智美（佐倉市議）、伊藤とし子（佐倉市議）、山本良子（元佐倉市議）、道端園枝（元佐倉市議）、服部かをる（元佐倉市議）、宮部恵子（元佐倉市議）、三宅桂子（船橋市議）、まきけいこ（元船橋市議）、北上哲仁（川西市議）田中紀子（木更津市議）、金井珠美（元木更津市議）、大谷順子（四街道市議）、小室美枝子（野田市議）、小沢美佳（市原市議）、桑田尚子（元市原市議）、秋本のり子（市川市議）、尾和弘一（岩出市議）、蛇石郁子（郡山市議）、大島淡虹子（宝塚市議）、増田京子（箕面市議）、一色風子（西宮市議）、村上ひろし（西宮市議）、小山広明（元泉南市議）、熊野以素（豊中市議）、酒井弘行（豊中市議）、大橋涼子（元和泉市議）、奥田雅子（杉並区議）、そね文子（杉並区議）、坂本史子（目黒区議）、奥山たえこ（元杉並区議）、上符玲子（元市原市議）、市来伴子（杉並区議）、斉藤ゆうこ（荒川区議）、嶋崎英治（三鷹市議）、けしば誠一（杉並区議）、新城せつ子（杉並区議）、陣内やすこ（八王子市議）、野呂恵子（大田区議）、ひぐちのりこ（仙台市議）、関口博（国立市議）、小川ひろみ（前国立市議）、小林美智子（茨木市議）、重松朋宏（国立市議）、上村和子（国立市議）、藤田たかひろ（国立市議）、次田のり子（京田辺市議）

第1次集約 104名

*前、元議員が含まれています。これは、2012年民主党政権時の法案提出など、2010年頃から共通番号法制の動きが始まったことに対する全国運動、自治体議会での取り組みなどに関わられた経緯をふまえ、意見表明をお願いしたことによります。

*このリストは第1次集計分（2015.7.6）です。引き続き賛同議員を募ります。

自治体議員共同アピール賛同署名入力フォーム：<http://ioku3.sakura.ne.jp/number/postmail.html>